

当誌「みやのわ」へのご意見・ご感想をお聞かせください

済生会宇都宮病院 広報課
〒321-0974 宇都宮市竹林町911-1
✉ miyanowa@saimiya.com

▶ 当院ホームページでバックナンバーをご覧ください。



トップページ > 病院について > 広報

当院の直近3カ月の診療実績

	令和7年6月	令和7年7月	令和7年8月
延外来患者数	29,931人	32,858人	30,430人
実入院患者数	1,460人	1,568人	1,490人
平均在院日数	10.9日	11.2日	11.2日
救命救急センター患者数	1,241人	1,254人	1,337人
救急車台数	745台	776台	825台
手術件数	566件	682件	596件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30 ~ 11:00
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費7,700円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。



治療費の支払いにお困りの方は、本館1階「**がん相談支援センター／医療相談・看護相談室**」の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

オンライン資格確認に関するお知らせ

マイナンバーカードでの資格確認に対応しています。

当院ではシステム更新に伴い、オンライン資格確認の端末を増設しました。各外来受付などに設置してありますので、ご利用の際は受付スタッフにお声がけください。



栃木県からのお知らせ
救急電話相談のご案内

子どもの救急電話相談(概ね15歳未満の方)

☎028-623-3511 局番なしの #8000

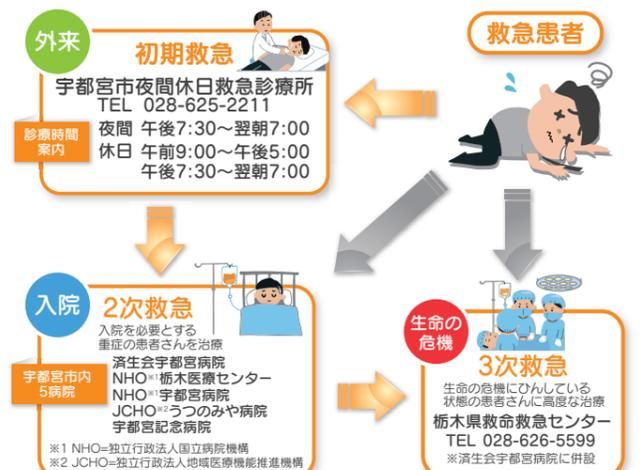
大人の救急電話相談(概ね15歳以上の方)

☎028-623-3344 局番なしの #7119

開設時間 月～金 午後4時～翌朝10時
土日祝 24時間

急な病気やケガなどで心配な時にご利用ください。経験豊富な看護師が家庭での対処法や、救急医療の受診の目安などをアドバイスします。

栃木県からのお知らせ
救急医療体制のお知らせ

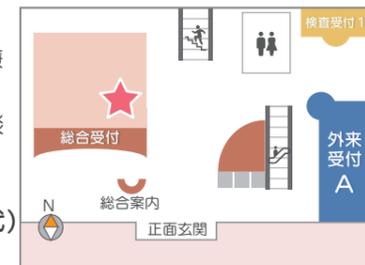


がん相談支援センター
医療相談・看護相談室のご案内

がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えたい…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶ 当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。

☎028-626-5500(代)
【内線】3245



リレーエッセイ

看護部長
反保 広美

年齢にとらわれず、
元気に輝く毎日を

今の時代、年齢に関係なく元気に活躍されている方の姿は、私たちに大きな勇気をくれます。栃木県にお住まいの箱石シツイさんは、なんと108歳でギネス世界記録に認定された現役の理容師さん。東京オリンピックでは聖火ランナーも務められた、たくさんの方に感動を届けました。「いつも機嫌よく、考えすぎず、悩まない」そんな言葉を大切に、笑顔で仕事を続ける姿は、まさに、生涯現役の理想です。

私も50代になり、「まだまだこれから！」と気持ち新たに、最近ゴルフを始めました。



めましました。最初はクラブに苦戦しましたが、それでも挑戦する楽しさ、体を動かす気持ちよさを改めて感じていきます。人生100年時代。いくつになっても、新しいことに挑戦できるし、自分の可能性を広げるチャンスはいつでもあります。「もう年だから」とあきらめるのではなく、「今だからこそのことができる」と前向きに考えることで、日々の暮らしがもっと豊かにもっと楽しくなっていくのではないのでしょうか。みなさんも、ぜひ何か新しいことにチャレンジしてみてくださいませんか? その一歩が、きっと未来をもっと明るくしてくれそうですよ。

ちょこっとメモ 10月13日

スポーツの日

10月の第2月曜日は「スポーツの日」です。もともとは1964年の東京オリンピック開会式を記念して「体育の日」として制定され、2020年から現在の名称になりました。実は、日本の祝日の中で唯一「体を動かすこと」を目的とした日です。涼しい秋は、運動を始めるのにぴったりの季節です。ウォーキングや軽いストレッチなど、軽めの運動から始めることで、体力向上はもちろん、ストレス軽減や気分転換にもつながります。日常に少しずつ体を動かす時間を取り入れて、心も体も元気に過ごしてみたいと思いませんか。

編集後記

みやのわ
編集スタッフの
わ

秋の訪れとともに、自然が色づき始め、心も豊かに感じる季節となりました。この時期は朝晩の気温が下がり体調を崩しやすいするため、特に健康への意識が高まります。旬の食材であるさつまいもや栗、柿を取り入れ、栄養バランスの取れた食事をして免疫力を強化しましょう。さらに、外の空気を吸いながらのウォーキングや、紅葉を楽しむアウトドア活動は、心と体をリフレッシュさせてくれます。健康的な生活を意識しながら、秋の風情を存分に味わい、充実した日々を送りたいものです。日々の小さな習慣が、体調を整え、心を豊かにする秘訣です。秋を楽しむためにも、健康管理を忘れずに行いましょう。皆さまが元気に秋を過ごされますよう、スタッフ一同心より願っております。